

ラコール[®]NF 配合経腸用液 をご使用の患者さんへ

ラコールNF 配合経腸用液 Q & A

ラコールNF 配合経腸用液（以下、ラコールNF 液剤）につきまして、患者さん・ご家族から寄せられるご質問と回答をまとめました。

Q1 温めてもよいですか？

Q2 水を混ぜてもよいですか？

Q3 食塩を混ぜてもよいですか？

Q4 開封後、どのくらい保存できますか？

Q5 乳糖不耐症ですが使用できますか？

Q6 食物アレルギーがありますが使用できますか？

Q7 下痢をすることはありますか？

Q8 使用量を変えてもよいですか？

Q9 医療機関以外で購入できますか？

Q1 温めてもよいですか？

温めて使用することは可能です。
容器を未開封のままお湯につけて、37～40℃程度になるようにしてください。

(注意)

湯せんは高温を避け
70℃以下で加温して
ください。



70℃
以下

やむをえず電子レンジで加温する場合には、1回量の栄養剤を別容器に移し替えて、37～40℃程度になるようにしてください。

(注意)

容器のまま電子レンジで加温すると容器が破損するおそれがあります。



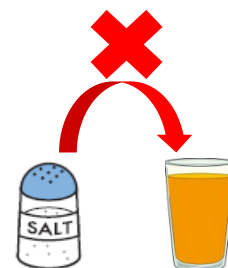
Q2 水を混ぜてもよいですか？

水を混ぜることは可能です。
微生物汚染防止のため、一度煮沸した湯
冷ましの使用をお勧めします。



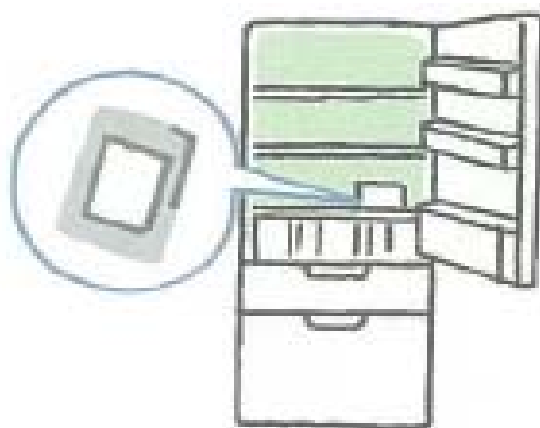
Q3 食塩を混ぜてもよいですか？

食塩を混ぜると、性状が変化するおそれもありますので、原則、混合は避けてください。



Q4 開封後、どのくらい保存できますか？

開封後はすぐに使用してください。
やむをえず冷蔵庫に保管する場合には
24時間以内に使い切ってください。



Q5 乳糖不耐症ですが使用できますか？

ラコールNF液剤には、乳糖は含まれませんので、乳糖不耐症（牛乳を飲むとお腹がゆるくなるなど）であっても使用することはできます。

Q6 食物アレルギーがありますが使用できますか？

ラコールNF液剤には、牛乳たんぱく、大豆たんぱくが含まれます。これらに対してアレルギーのある方の使用は避けてください。その他の成分に対してアレルギーのある方は、かかりつけの医療機関にご相談ください。



牛乳



大豆

食物アレルギー

Q7 下痢をすることはありますか？

ラコールNF液剤を使用すると、軟便やドロドロした便になるなど、トイレに行く回数が増えることもあります。このような場合には水分補給を行い、かかりつけの医療機関へご相談ください。

【注意】上記以外でも気になる症状が出た場合は、かかりつけの医療機関へご相談ください。

Q8 使用量を変えてもよいですか？

使用量は医師が診断し、患者さんの状態に合わせて調整されます。自己判断で量を変えたり、服用を止めることは避けてください。服用量の変更を希望される場合には、かかりつけの医療機関へご相談ください。

Q9 医療機関以外で購入できますか？

通信販売やスーパー、あるいはコンビニエンスストア等で購入することはできません。ラコールNF液剤は、医師が診断した上で発行する処方箋に基づいて患者さんへお渡しするものです。

